

公募審査（採択）結果の公表

経済産業省イノベーション・環境局GXグループ脱炭素成長型経済構造移行投資促進課
製造産業局金属課
素材産業課

事業名：令和7年度排出削減が困難な産業におけるエネルギー・製造プロセス転換支援事業

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
アデコ株式会社	8010401001563	424,700,000,000

- (提案事業者名)
- ①アデコ株式会社
- ②一般財団法人カーボンフロンティア機構

(審査委員属性)

研究機関職員
大学教授
コンサルタント

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
アデコ株式会社	142	85	132	359
事業者A	75	76	108	259

提案事業者名	提案書の記載内容	継続的に事業管理が図られるよう客観的 情報に基づき資金計画及び修正計画が作成されているか。	実施方法等について成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	事業の関連分野に関する知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分について、委託・外注を行っていないか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。	賃上げ、ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
アデコ株式会社	適	52	72	47	37	62	29	30	30	359
事業者A	適	36	40	35	27	36	22	30	15	241

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
アデコ株式会社	・ 令和6年度から実施している本事業について、課題及び解決策に関する具体的な提案がされている点を高く評価する。 ・ 他にも、採択後の間接補助事業者に対する丁寧な伴走体制を構築することや、補助事業を執行していく中で得られた各社の成長戦略への理解等の知見を元に政策へのフィードバックを行うこと等、単に補助金の執行を行うだけではなく、そこから本事業や関連事業の効果を高めるようとする工夫に関する提案が多数見られた。 ・ 少ないメンバーで効率的な業務を行う提案となっており、事務局内部におけるコミュニケーションコストの低減につながると考えられ、そのような中でも事業の繁忙期と閑散期を想定して、フレキシブルに人員配置をする工夫はみられる。 ・ 事務局内部に、各技術の専門性を有するメンバーが在籍していることは、これまでの業務実績等から確認できるものの、委員選定にあたっては、最新の知見を有する方をきちんと選出できるよう留意が必要である。